

13	もとみや	みや	し
本	宮	市	

市章	所在地	〒969-1192 本宮市本宮字万世212番地
	所在地標高	海拔 214.10m
	T E L	0243-33-1111 F A X 0243-34-3138
	U R L	https://www.city.motomiya.lg.jp/

キャッチフレーズ 「笑顔」あふれる「人」と「地域」が輝くまち もとみや

市花 市木 市鳥	ぼたん	P R キャラクター		
	まゆみ	まゆみちゃん	あゆみ	
	うぐいす			

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
市長(4期)	たかまつ 義行	令和9年2月3日	920.0千円
副市長	わたなべ 正博	令和9年3月31日	700.0千円
議長	はし 本善壽	令和9年7月31日	414.0千円
副議長	かん の 野 健 治	令和9年7月31日	368.0千円

市の概要

(自然条件)
本宮市は、福島県の中央部に位置し、市のほぼ中央部には東北地方を代表する名川・阿武隈川が北流し、東部には阿武隈山系の岩角山、高松山、嶽山などの山並みや丘陵地・農地が広がり、西部には安達太良山から連なる大名倉山を中心とした山並みを有し、水と緑の豊かな自然に恵まれている。総面積は88.02平方キロメートルである。

(産業・経済)
阿武隈川流域の肥沃な土地条件や高速交通網が結節する交通の要衝としての優れた立地条件等を最大限に活用し、農業・商業・工業の振興を柱に、農産物の地産地消や企業誘致による雇用の場の創出等活力ある産業のまちづくりを推進している。

(観光・文化)
国の登録文化財「蛇の鼻御殿」がある「花と歴史の郷蛇の鼻」をはじめ、「岩角山」や「高松山」を中心とした観光コースは人気が高く、市内外を問わず多くの人々が訪れる。また、市内には、みずいろ公園やプリンス・ウィリアムズ・パーク、英国庭園、ふれあい美術館があり、多くの人たちでにぎわっている。

(伝統行事・伝統芸能)
本宮市夏まつり(7月中下旬)、もとみや秋祭り(10月第4土曜日を含む金、土、日の3日間)、本宮市しらさわ秋祭り(11月第2日曜日)、岩角山大梵天祭(1月3日)、ハッ田内七福神舞(1月7日)、高松山観音寺初寅祭(旧暦の初寅の日)、荒井の太々神楽(大晦日から元旦晩)

(特産品)
米、チェリートマト、キュウリ、本宮烏骨鶏、とろろ芋、大核無柿(おたねなしかき)、りんご、しいたけ、ビール、手作り糰みそ、本格長芋焼酎「さわうらら」、しらさわ宝漬、ぎんなん、清酒、アスパラガス

R7年度重点事業

(震災以外)	○ふるさと納税返礼事業	529百万円
〃	○地域公共交通運行事業	112 〃
〃	○学校給食支援事業	106 〃
〃	○しらさわ夢図書館運営事業	52 〃
〃	○国際交流推進事業	36 〃
〃	○もとみや移住支援金給付事業	20 〃
〃	○スポーツ行事開催事業	10 〃
〃	○保育所副食費支援	7 〃
〃	○本宮市しらさわ地域魅力発信事業	5 〃
〃	○プリンス・ウィリアムズ・パーク開園10周年記念 フラワーフェスティバル	3 〃
〃	○本宮市誕生20周年記念事業	1 〃
(震災関連)	○放射能対策事業	406 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地	過疎	準過疎	山村	豪雪
特豪	農産	特農	原発	

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年調	31,367人	4,898人	6,838人	9,056世帯	452世帯	88.02km ²
H22年調	31,489人	4,670人	7,227人	9,538世帯	555世帯	人口密度
H27年調	30,924人	4,160人	8,104人	10,049世帯	735世帯	339人/km ²
R2年調	30,236人	3,881人	8,579人	10,571世帯	907世帯	
R6.1.1基	29,852人	3,665人	8,632人	11,470世帯	高齢化率	28.92% 県下55位

産業別就業人口(R2年国調)	(4.9%) 722人	(35.0%) 5,161人	(60.0%) 8,842人	一人当たり 分 配 所 得 (R3年)	3,219千円 県下10位
----------------	-----------------	--------------------	--------------------	------------------------------------	------------------

有権者数 R7.3.1	男	12,228人	女	12,659人	計	24,887人
議員	(旧)法定上限	26人	条例定数	20人	衆議院議員選挙区	
	現員	20人	任期	令和9年7月31日	第1区	

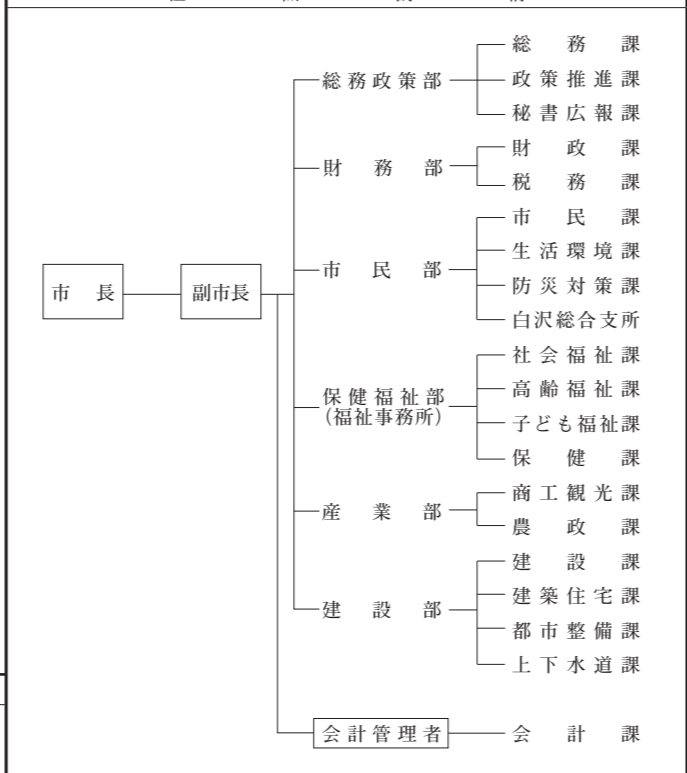
市の沿革

明22.4 本宮村が本宮町となる。
岩根村と関下村が合併により岩根村となる。
昭29.3.31 本宮町、荒井村、青田村、仁井田村が合併により本宮町となる。
昭30.4 白岩村と和木沢村(高木は本宮町へ合併)が合併により白沢村となる。
昭31.4.30 岩根村が本宮町に編入となる。
平19.1.1 本宮町、白沢村が合併により新市となる。

総合計画等の策定状況

名称	本宮市第2次総合計画	
策定年月日	平成30年12月12日	計画期間 平成31年度～令和10年度まで

組織機構



一部事務組合等への加入状況

福島県市民交通災害共済組合
安達地方広域行政組合

一般行政職員	181人	技能労務職員	2人	条例定数
教育職員	18人	その他	66人	
		[企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む]		284人

職員数	R3	R4	R5	R6
	職員総数	265人	266人	267人

もとみや	し	13
本	宮	市

財政(普通会計)										
(1) 決算 (千円)										
区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高	
R3決算	20,241,591	18,729,752	1,511,839	1,241,901	214,689	3,505,303	1,588,024	19,106,100	23,316	
R4決算	19,202,732	17,632,630	1,570,102	1,269,952	▲276,565	3,291,219	1,892,499	20,097,249	18,849	
R5決算	18,374,366	17,188,673	1,185,693	907,468	▲1,535,960	3,028,495	1,338,623	20,465,471	15,424	

(2) 指標 ()は類似団体 (千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)
R3決算	(11,291,383) 8,898,095	(0.56) 0.66	(87.0) 87.7	-	-	(8.3) 5.7	60.0		
R4決算	(10,963,095) 8,748,050	(0.55) 0.65	(90.6) 92.6	-	-	(8.4) 5.2	58.4		
R5決算	(11,100,607) 9,035,276	(0.54) 0.66	(92.0) 95.9	-	-	(8.6) 5.5	66.6		

(3) 主な歳入 ()は構成比 (千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R3決算	(22.1) 4,470,408	(17.4) 3,525,144	(18.1) 3,662,609	(7.7) 1,560,461	(12.4) 2,511,900	(22.3) 4,511,069	(100.0) 20,241,591
R4決算	(24.7) 4,740,573	(16.8) 3,222,157	(14.3) 2,740,701	(9.1) 1,741,740	(10.6) 2,040,300	(24.6) 4,717,261	(100.0) 19,202,732
R5決算	(27.3) 5,020,573	(16.9) 3,097,927	(10.6) 1,940,820	(6.5) 1,191,316	(10.0) 1,828,600	(28.8) 5,295,130	(100.0) 18,374,366

(4) 主な歳出 ()は構成比 (千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R3決算	(13.6) 2,541,341	(16.7) 3,123,756	(17.7) 3,314,071	(8.8) 1,653,115	(5.9) 1,114,062	(20.5) 3,841,456	(16.8) 3,141,951	(100.0) 18,729,752
R4決算	(14.7) 2,586,980	(18.1) 3,194,696	(13.7) 2,412,620	(10.4) 1,834,573	(6.3) 1,114,125	(19.0) 3,342,564	(17.8) 3,147,072	(100.0) 17,632,630
R5決算	(15.5) 2,657,694	(18.2) 3,125,228	(16.0) 2,753,406	(10.5) 1,810,986	(8.9) 1,529,276	(18.0) 3,089,387	(12.9) 2,222,696	(100.0) 17,188,673

(5) 税の徴収率(国民健康保険税除く) (%)

R5決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち		R4決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち	
	99.6	34.9	98.5	市(町村)民税	固定資産税		99.5	99.7	市(町村)民税	固定資産税	99.5

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園(認定こども園)	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学	老人ホーム
902,304m	667,077m ²	445戸	(6園) (240人) (一人)	7校	3校	一校	1校	一校	一所
公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率	
13館	10,101m ²	31所	2院	47.1%	47.9%	98.3%	97.5%	50.3%	

公営企業 (R5決算) ()は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支(千円)

(法適用)	(法非適用)	主な郷土出身者
上水道事業(62,763)	宅地造成(519)	本田安次(民俗文化財研究者、文学博士、早稲田大学名誉教授、故人)、鈴木宗吉(画家、故人)、高橋卯八(画家、故人)、西村聖(デザイナー、故人)、伊藤久男(歌手、故人)、松井康子(旧姓藤本)(2007年古里国際女子マラソン優勝)、北勝宮(元力士)、榊澤和夫(本宮市名誉市民、故人)、遠藤徳(彫刻家)、佐原奈生子(ハンドボール選手)、柳山清高(アニメーション監督)

今後の主要課題

(震災以外) ○少子化対策(結婚・妊娠・出産・子育て・子育て等支援) ○持続可能な医療・福祉の仕組みづくりと健康長寿の推進 ○脱炭素社会の実現に向けた地球温暖化対策と防災・減災の機能強化 ○産業の好循環による生産性・所得向上の仕組みづくり ○仕事の創出・都市機能の強化等による移住・定住の推進 ○本宮IC周辺の土地利用の推進	(特色ある施策) ○関係人口創出・拡大事業(全国まゆみちゃん交流プロジェクト) ○乳幼児・小中高高校生医療費無料化 ○ゼロカーボン推進事業 ○学校給食支援事業	アサヒビール(株)、(株)東北村田製作所、パナソニックインダストリー(株)、福島プラスチック(株)、福島グラビア(株)、(株)イワキ、前田製管(株)、(株)IHI物流産業システム、東和(株)、福島産業(株)、セビオ(株)、(株)高山、郡山冷蔵製氷(株)、元日ビクター(株)、(株)工業、(株)協同乳業(株)、(株)イシノク、(株)ファミリーマート、福島トヨタ自動車(株)、(株)ミツウロコ、(株)サンックス、アルス(株)、(株)ダイユーエイト、(株)加速器分析研究所、AGCエレクトロニクス(株)、(株)春日工業所、アズビル金門エナジープロダクツ(株)、(株)福島芝浦電子、TFC(株)、神奈川精機(株)、(株)前田製作所、ナンシー精工(株)、(株)佐藤製作所、シマダヤ東北(株)、(株)三船、(株)ライフサポートエガワ東北、前澤給装工業(株)、カメイ(株)、(株)ナカノ商会、JRC C&M(株)、青木食品(株)、(株)糖運輪、ホンダ部品販売(株)、青木フルーツ(株)、大虎運輸(株)、(株)山陰運輸、(株)伊藤食品、(株)王リーフ(株)、第一物流、(株)クルックサガワ、(株)アルプス物流、近物ルックス(株)、福島ダイハツ販売(株)、スターゼン(株)
(震災関連) ○原発事故に伴う風評の払拭	(姉妹都市) ○友好都市……埼玉県上尾市 ○姉妹庭園……福島庭園(英国ロンドンケンジントン&チェルシー王室特別区) ○友好協定……英国ロンドンケンジントン&チェルシー王室特別区	